

MELON 2009 年度事業報告

【はじめに】

1993年6月5日にMELONが設立され、17年目の事業を終了しました。

2009年度は、事業の基調を「地域と連携した環境保全活動の推進」「積極的な政策提言」「MELONの活動の更なる活性化」という3つにおき、活動を展開しました。

2009年6月13日の「第14回MELON会員と市民のつどい」は、前年に岩手宮城内陸地震の影響で来仙できなかった辻信一氏(明治学院大学教授・NGOナマケモノ倶楽部世話人)に再度記念講演をお願いし、スローライフと環境問題についてわかりやすくお話いただきました。会場では、活動のネットワークを活かして特定非営利活動法人気候ネットワークからの話題提供や会員企業有志にブース出展していただき、好評のうちに終了しました。

2009年度の特徴的な活動としては、ストップ温暖化センターみやぎにおいて、3年目となった「エコ de スマイルコンテスト in みやぎ」を開催しました。これは環境省委託事業「一村一品・知恵の環づくり」事業として、各都道府県の地球温暖化防止活動推進センターで地域の温暖化対策のシンボルとなる取り組みを公募し広く紹介するものです。各都道府県の代表による全国大会では、宮城県大会で代表となった「株式会社ウジエスーパー・株式会社ウジエクリーンサービス」の取り組みが審査員特別賞(環境ループえがお賞)を受賞し、地域の取り組みを全国へ発信することができました。また、ストップ温暖化センターみやぎ10周年キャラバン「ツバルから考える地球の未来」として写真家の遠藤秀一氏にご協力いただき、県内小中高校9校、大学1校(総数約2,432名)で講演会を開催しました。2月には写真展「ツバルに生きる1万人の人類～A Piece of the EARTH～」を開催し2日間でのべ1,172名の参加者を集め、多くの方へ地球温暖化に関心を持つきっかけを提供することができました。

経済産業省の「平成21年度住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金」に関しては、前年に引き続き宮城県における募集受付窓口業務を受託しました。

MELON情報センターではわかりやすい情報発信をめざすとともにQRコードの活用など新たな試みも行いました。

提言活動としては、各種委員会等で委員として意見を述べた他、環境省への「地球温暖化対策基本法案」に対する意見書、そして宮城県での導入が検討された「(仮称)みやぎ環境・エネルギー税」に対して意見を提出しました。

その他部会・プロジェクトの活動では、環境市民講座の開催、水の神さま巡り、食育に関する学習会、*エコ・クッキング連続講座の実施、環境に取り組む企業の交流会、事務局サロンスペースでのエコレッスン、自然エネルギー活用促進策の検討など、多くの会員・市民に向けて多様な活動を行いました。

また、新公益法人法に基づく新法人への移行についても準備作業を進めています。

*『エコ・クッキング』は東京ガス㈱の登録商標です。

【3年間の実績】

【表1】

	2007年度	2008年度	2009年度
会員数	1,029 (入43・退65)	1,037 (入40・退32)	1,029 (入17・退25)
収入	47,116,682円 (内経常収益33,308,153円、 内繰越金13,808,529円)	43,870,813円 (内経常収益34,291,155円、 内繰越金9,579,658円)	55,051,239円 (内経常収益45,100,094円、 内繰越金9,951,145円)
支出	37,537,024円	33,919,668円	40,516,902円
基本金	45,546,958円	45,546,958円	45,546,958円
繰越金	9,579,658円	9,951,145円	14,534,337円
新たな事業・活動	環境省特別会計委託事業「一村一品・知恵の環づくり事業」を受託し「エコ de スマイルコンテスト in みやぎ」を開催 環境省「地域における容器包装廃棄物3R推進モデル事業」を受託 仙台プロスポーツネット幹事に就任	経済産業省「住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金」事業の窓口団体となる水部会において「水の神さま」を探せプロジェクトを企画し「水の神さま」マップを作成 環境省エネルギー対策特別会計委託事業「推進員OJT研修事業」を受託し環境学習プログラム、ストップ温暖化すごろくを作成 新公益法人法に基づく公益認定等ガイドラインに対する意見書を提出	ストップ温暖化センターみやぎ10周年キャラバン「ツバルから考える地球の未来」を実施 写真展「ツバルに生きる1万人の人類」を開催 環境省「循環型社会地域支援事業」を受託 食育に関する連続市民講座を開催 地球温暖化対策基本法案に対する意見書を提出 (仮称)みやぎ環境・エネルギー税に対する意見書を提出

【2009 年度活動報告】（センター・部会・プロジェクト等の詳細報告は活動資料の項に掲載）

I. 09 年度重点テーマに関する活動概要

(1) 地域と連携した環境保全活動の推進

地球温暖化防止活動推進員や県内自治体と連携したイベント参加や地域での環境学習の推進、みやぎ・環境とくらし・ネットワーク・おおさきでの地域を主体とした講座を開催しました。

(2) 積極的な政策提言

行政の環境施策について委員会や審議会の場で進言・提言を行いました。環境省に対し「地球温暖化対策基本法案」の意見書、宮城県に対し「(仮称) みやぎ環境・エネルギー税」の意見書を提出しました。

(3) MELON の活動の更なる活性化

自治体・他団体との協働事業への参加や各種活動のボランティアとの協同実施、新たな活動の展開など、活動の活性化を図りました。

II. 主催イベント報告

上記の重点テーマを柱に各部会・プロジェクト等が中心となって各種イベントを開催し、のべ 17 回、2,123 名の参加となりました。

【表 2】

開催日	イベント	開催場所	担当部会	参加者	共催団体
6 月 13 日	第 14 回 MELON 会員と市民のつどい 講師：辻信一氏 (NGO ナマケモノ倶楽部世話人)	せんだいメディアテーク	MELON 事務局	180	
7 月 11 日	第 2 回環境市民講座 「親子でエコクッキング」 講師：食育 NPO 「おむすび」	仙台市ガス局 ショールーム	ごみ減量 プロジェクト	21	
8 月 9 日	「めざせ☆ベガルタ仙台 エコサポーター！」 講師：村松淳司氏 (MELON 理事、東北大学教授)	ユアテック スタジアム仙台	エコシティ仙台 プロデュース プロジェクト	20	株式会社 ベガルタ仙台
10 月 31 日	環境省エネルギー対策特別会計委託事業 「一村一品・知恵の環づくり」事業 「エコ de スマイルコンテスト in みやぎ」 宮城県大会	仙台国際 センター	ストップ温暖化 センターみやぎ	350	
11 月 7 日	第 3 回環境市民講座 「みやぎの秋をまるごと食べよう！ ～はらこ飯作り～」 講師：食育 NPO 「おむすび」、廣澤一浩 氏 (仙台水産)、鷹有司氏 (宮城県漁協)	青年文化セン ター 3F クッ キングルーム	MELON 事務局	16	
11 月 26 日	第 4 回環境市民講座 「エコ・クッキングでおもてなし料理」 講師：長山恵理子氏 (仙台市ガス局管理栄養士)	仙台市ガス局 ショールーム	ごみ減量 プロジェクト	17	
12 月 14 日	MELON 緑・食部会公開勉強会 「食育の意味を考える」 講師：木村修一氏 (東北大学名誉教授・ 前 MELON 理事長) 河相一成氏 (東北大学名誉教授) 司会：冬木勝仁氏 (東北大学大学院農学 研究科准教授・MELON 理事)	フォレスト仙台 2 階 第 6 会議室	緑・食部会	27	
1 月 16 日	第 1 回「間伐材でクラフト体験講座」	フォレスト仙台 5 階 501 会議室	緑・食部会	24	

1月23日	第5回環境市民講座 「冬の渡り鳥観察会」 講師：呉地正行氏 (日本雁を保護する会会長、MELON理事)	化女沼・伊豆沼・蕪栗沼	水部会	20	
1月31日	第6回環境市民講座 「手作りみそに挑戦」 講師：食育NPO「おむすび」	仙台市ガス局 ショールーム	MELON 情報センター	25	
2月6日～ 7日	環境省エネルギー対策特別会計委託事業 「地域センター普及啓発・広報事業」 写真展「ツバルに生きる1万人の人類 ～A Piece of the EARTH～」 写真提供：遠藤秀一氏 (特定非営利活動法人 Tuvalu Overview 代表理事、写真家)	せんだいメ ディアテーク	ストップ温暖化 センターみやぎ	1,172	
2月11日	第2回「間伐材でクラフト体験講座」	フォレスト仙台 5階 501会議室	緑・食部会	28	
2月19日	第7回環境市民講座 「エコの交差点 ～環境に取り組む事業所と企業の交流会～」	せんだいメ ディアテーク	企業&環境 プロジェクト	31	
2月21日	第8回環境市民講座 「コ・クッキングで米粉料理」 講師：青木ふく子氏・梅原香織氏 (NPO法人とうほく食育実践協会)	仙台市ガス局 ショールーム	MELON事務局	23	
3月6日	第9回環境市民講座 「食と農の循環型社会のまちづくり ～バイオマスタウンおおさき～」 講師：佐々木陽悦氏 (MELON理事、 宮城県認定エコファーマー) 三浦佑水氏 (一ノ蔵農社)、佐藤敬美氏 (大崎市農林振興課自然共生推進係主査)、 富田孝好氏 (ワーカーズコープ常務理事)	みやぎ生協古 川南店	MELON事務局	70	みやぎ生協古 川南店、古川 北、遠田・志 田、加美・玉 造こ～ぷ委員 会、みやぎ生 協古川北環境 グループ「つ ゆくさの会」
3月8日	COP15参加報告会・国際交渉シンポジウ 「環境団体 MELON&気候ネットワーク がCOP15を斬る！」 講師：浅岡美恵氏 (特定非営利活動法 人気候ネットワーク代表・弁護士)、 長谷川公一氏 (東北大学大学院文学研 究科教授・MELON理事長)、 中田俊彦氏 (東北大学大学院工学研究科教 授・ストップ温暖化センターみやぎ運営委員)	フォレスト仙 台2F 第6会議室	ストップ温暖化 センターみやぎ	60	特定非営利活 動法人気候 ネットワーク
3月13日	第3回「間伐材でクラフト体験講座」	フォレスト仙台 5階 501会議室	緑・食部会	39	

※7/4 第1回環境市民講座「田んぼの学校」は前日の悪天候により中止となりました。

Ⅲ. 活動組織ごとのまとめ

テーマごとに会員・市民と連携し積極的な活動を展開しました。

各部会・プロジェクトともに活動内容や運営方法について積極的に意見交換を行い、随時改善を行っています。より多くの市民にアピールし活動の底辺を広げていくために、わかりやすく楽しい活動を目指し、活動内容の一層の充実に努めました。(活動詳細は活動資料の項参照。)

1. 部会・プロジェクト

【表3】

部会・プロジェクト	構成員	活動内容
水部会	14	身近な水環境の全国一斉調査に参加し、広瀬川の水質調査を行いました。昨年作成したWeb-Site『「水の神さま」を探せ!』をより深く理解するため、『「水の神さま」巡り』を実施しました。他にも部会内の観察会など、活発に活動に取り組みました。

緑・食部会	15	「食育」について改めて考えるため公開勉強会を開催し、食と環境への理解を深めました。また、里山の森林についての学習会や、親子を対象としたクラフト体験の連続講座も開催し、「緑」と「食」について学びました。
企業&環境プロジェクト	11	企業の環境に対する取り組みを考え学び合い、廃棄物削減・社会貢献等をテーマに異業種間のネットワークをつくることを目的に活動しました。2月には、環境に取り組む事業所同士の交流会「エコの交差点」を開催しました。
ごみ減量プロジェクト	6	家庭のごみ減量に関する普及啓発を目的に、2回のエコ・クッキング講座を開催しました。料理におけるエコ体験と学習を組み合わせ企画し、受講後の家庭での実践を促しました。 事業ごみについては、仙台市内商店街での減量活動ができないか次年度も継続して検討していきます。
MELON cafe	毎回自由参加	09年度から新たに MELON 事務局サロンスペースを通称「MELON cafe」と銘打ち、環境に興味・関心のある市民が気軽に集い情報を得る場、また MELON に興味・関心のある市民が MELON を知り親しみを持つことのできる場とし、情報の充実と月2回のエコを体験できるプチ講座「トーク&エコレッスン」を開催しました。のべ21回合計参加者数115名
エコシティ仙台プロデュースプロジェクト	15	2009年度は環境省の循環型社会地域支援事業を受託し活動しました。この事業の中で観客に環境活動をPRするための普及啓発パネルやエコグッズを作成したり、公共交通利用を促すエコマイルスタンプキャンペーンを実施しました。夏休み子供イベントも継続開催しました。
自然エネルギー普及プロジェクト	14	今年度は地方自治体の新エネルギービジョン策定にあたり、プロジェクトとして情報収集や勉強会、そしてアピール性のある市民参加型の取組の実現可能性を地方自治体等含め意見交換を行ってきました。実際の自然エネルギー導入にはかなりお金がかかる為、当プロジェクトとしては実現可能な自治体等に情報提供や助言等で協力していく事を今後も継続していきます。

2. ストップ温暖化センターみやぎ（宮城県地球温暖化防止活動推進センター）

運営委員 20名

2009年度は京都議定書第一次約束期間の二年目となり、県民の地球温暖化問題に対する関心は、「知る」ことから「行動」へと変わりつつあります。そんな中、ストップ温暖化センターみやぎは設立10周年という節目を迎え、宮城県民及び行政、学校、他団体から、より頼られる存在となるために、相談対応や助言等も積極的に行いながら中長期的な動きを視野に入れて①教育機関との連携強化 ②行政との連携強化 ③地球温暖化防止活動推進員との連携強化を目指し活動を行いました。環境省委託事業と共に学校での連続講演会や、写真展、メディアと共催での環境コンサートの開催など新たな活動を行い飛躍的に活動の幅が広がりました。

(1) 環境省委託事業 地球温暖化防止活動推進員研修事業

現役推進員102名に対して研修を計3回、新規推進員39名に対し研修を計4回、合同の研修を1回行い、推進員のレベルアップをはかりました。

(2) 環境省委託事業 地球温暖化防止活動推進員OJT等実践強化型研修事業

「地域イベント企画実践研修」と「講師育成実践研修」を、受講希望のあった23名に対し、計4回の研修及び実践を行い、その成果を「活動ハンドブック」にまとめました

(3) 環境省委託事業「一村一品・知恵の環づくり」事業（エコ de スマイルコンテスト in みやぎ 2009）

宮城県内で行なわれているCO₂削減に繋がる取り組みを募集し、3年目となる今年は過去最高の76件もの応募がありました。昨年を越える68件もの応募がありました。10月31日（土）に仙台国際センターにて宮城県大会を開催し、約350名程の来場がありました。

(4) 環境省補助事業 普及啓発広報事業

- ① 自治体及びメディアイベント参加及び自治体イベントへの協力（基調講演講師の招待など）を計 9 件行いました。
- ② ストップ温暖化センターみやぎ 10 周年キャラバン 遠藤秀一氏講演会「ツバルから考える地球の未来」を県内小中高校 9 校、大学 1 校（総数約 2,432 名）で特定非営利活動法人 Tuvalu Overview 代表理事／写真家の遠藤秀一氏を招いて講演会を行いました。
- ③ 2010 年 2 月 6、7 日（土日）に温暖化防止啓発写真展「ツバルに生きる 1 万人の人類～A Piece of the EARTH～」を開催し 2 日間で 1,172 名の来場者がありました。
- ④ ストップ温暖化センターみやぎパンフレットを 4,000 部作成し教育機関をはじめとする関係各所に配布しました。
- ⑤ 12 月 1 日（火）に Date fm 主催の温暖化防止啓発コンサート「Forever Green Concert」に共催し、遠藤秀一氏をトークゲストとしてお招きし、遠藤氏の写真展と手作りグッズ紹介コーナーを併設の協力をしました。

(5) 環境学習

小中学校、企業、行政等に対し 21 件（受講者総数 805 名）の環境学習を実施しました。

(6) 行政・他団体との連携

- ① 宮城県地球温暖化対策地域協議会へ計 1 回「ダメだっちゃ温暖化」宮城県民会議に計 2 回、仙台市地球温暖化対策推進協議会総会へ計 2 回参加しました。
- ② 特定非営利活動法人気候ネットワーク総会に理事として参加しました。
- ③ 都道府県地球温暖化防止活動推進センター連絡会顧問として幹事会 1 回、総会 1 回、臨時総会 1 回参加しました。
- ④ 東北地方気候情報連絡会に計 2 回参加しました。
- ⑤ ストップ温暖化「一村一品」大作戦全国大会実行委員会に長谷川公一センター長が実行委員長として計 3 回出席しました。
- ⑥ 仙台弁護士会 第 52 回人権擁護大会プレシンポジウム「地球温暖化をとめるには～いま求められる法制度を考える～」に現状報告及び講演に協力しました。
- ⑦ 東北大学リベラルアーツサロン「地球温暖化を巡る政治と経済」にファシリテーターとして協力しました。

(7) その他

- ① 12 月にデンマークのコペンハーゲンで開催された COP15 に中田俊彦運営委員を派遣し、自ら参加いただいた長谷川公一センター長とともにリアルタイムで報告を受け、情報を発信しました。
- ② 2010 年 3 月 8 日（月）に「COP15 参加報告会・国際交渉シンポジウム」を開催し、長谷川公一センター長及び中田俊彦運営委員から参加報告を行い、気候ネットワーク代表の浅岡美恵氏を招いて基調講演を行いました。

3. MELON 情報センター

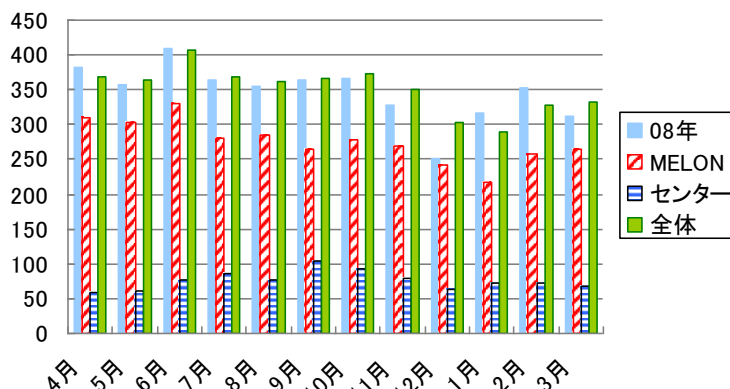
運営委員 3 名

たくさんの人に MELON の活動を伝えるために「わかりやすい情報の発信」を目指して活動を行いました。情報紙では紙面をリニューアル、Web-Site 上でも「親しみやすいくらしのエコ」を切り口に新たなページの新設、モバイルサイトの新設と QR コードの活用など、新たな試みを実施しました。

(1) 月別アクセス数 1 日平均（右表参照）

(2) 2009 年度の新設ページ

- ① モバイルサイト
- ② アウトドアのエコ
春夏秋冬のアウトドアのエコ情報を配信するページ
- ③ 情報センタースタッフ MEMO
他団体が主催するイベントへ参加または取材レポートを掲載するコーナー



- ④ まちなか eco マルシェ
- ⑤ COP15 代表派遣現地ルポ
- (3) MELON-net 登録者数 165 名
- (4) メールマガジン登録数 188 名
- (5) 携帯用メールマガジン 66 名
- (6) 情報紙の発行 年間 5 回
- (7) イベントの企画・参加 計 5 回

4. 環境省の委託事業等

「平成 21 年度循環型社会地域支援事業」を受託しました。(内容については、エコシティ仙台プロデュースプロジェクトの項を参照。) また、ストップ温暖化センターみやぎにおいて、「平成 21 年度温暖化対策一村一品知恵の環づくり事業及び地球温暖化防止活動推進員研修事業委託業務」「平成 21 年度地域センター・普及啓発・広報事業」の 2 事業を受託しました。(内容についてはストップ温暖化センターみやぎの項を参照。)

5. 外部法人の委託事業

経済産業省の「平成 21 年度住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金」に関して、有限責任中間法人太陽光発電協会(JPEA)と、宮城県における募集窓口業務の委託契約を行いました。

6. その他

みやぎ生協の第 19 回酸性雨測定に、県内の小・中・高等学校、JAみやぎ女性組織協議会とともに協力しました。まとめの会にも長谷川理事長が参加しました。
(みやぎ生協の酸性雨測定は一定の成果を上げたことから今年度をもって終了となりました。)

IV. 理事会、監事会、評議員会運営

1. 理事会（6回開催）

【表4】

	月日	主要議題
第1回	5月18日	みやぎ生協からの寄附金贈呈式について、2008年度事業報告及び決算の承認、次期評議員の選任等
第2回	7月13日	「第14回 MELON 会員と市民のつどい」報告、理事長・副理事長の互選、新評議員の選任等
第3回	9月7日	2008年度「理事変更登記」完了の報告、新公益法人制度に関わる「最初の評議員選考委員会設置規則」について等
第4回	11月9日	宮城県「公益法人の業務及び財産の状況に関する定期検査」の報告、2009年度補正予算の提案等
第5回	1月12日	2010年度事業計画第一次案について、基本金の運用（定期預金の継続手続き）について等
第6回	3月15日	2010年度事業計画第二次案について、新公益法人制度関連の進捗状況報告等

2. 監事会（1回開催）

【表5】

年月日	主要議題
2010年 4月22日	2009年度理事の業務執行状況並びに決算について

3. 評議員会（4回開催）

【表6】

	月日	主要議題
第1回	5月11日	2008年度事業報告及び決算報告について、監事監査報告、次期理事の選任等
臨時評議員会	7月7日	みやぎ生活協同組合の理事長交代による新理事の選任について（理事数が定数下限の25名であったため、登記変更のために早急に理事を選任する必要がある、臨時評議員会を開催した）
第2回	11月2日	「第14回 MELON 会員と市民のつどい」報告、COP15への派遣決定の報告等
第3回	3月8日	2010年度事業計画第二次案について、新公益法人制度に関する報告等

V. 行政、他団体とのパートナーシップ、政策提言等の活動

公的審議会委員会等に会員・役員・事務局が積極的に参画するとともに、行政に対する提案活動をすすめました。

(1) 行政・他団体への政策提言等

【表7】

12月25日	環境省に「地球温暖化対策基本法案」に対する意見書を提出しました。
1月13日	宮城県に「(仮称) みやぎ環境・エネルギー税」に対する意見書を提出しました。

(2) 行政・他団体の審議委員会などへの委員派遣等

【表 8】

環境省	EPO 東北（東北環境パートナーシップオフィス）運営評議員会評議員
宮城県	環境審議会委員、地球温暖化対策地域協議会委員、地球温暖化防止活動推進員、自然エネルギー等・省エネルギー促進審議会委員、「ダメだっちゃ温暖化」宮城県民会議委員、レジ袋の使用削減推進会議委員
仙台市	環境審議会委員、地球温暖化対策推進協議会委員、環境配慮型店舗・事業所認定委員会委員、アメニティせんだい推進協議会委員、廃棄物対策審議会委員、杜の都の市民環境教育・学習推進会議委員、仙台プロスポーツネット幹事、ちょ CO ₂ と 3R キャンペーン実行委員会委員
他市町村	塩釜市環境審議会委員
他団体	特定非営利活動法人 気候ネットワーク理事・運営委員 みやぎ・せんだいこどもエコクラブ・ネットワーク委員 仙台広域圏 ESD・RCE 運営委員会委員 食品の安全行政をすすめる懇談会委員

(3) 行政・他団体などが主催する次の企画の共催・後援及び講師の派遣、意見発表等

◆共催・名義後援

【表 9】

開催日	名称等	内容	主催
7月4日	第4回市民生き生き健康フェスティバル	ストップ温暖化センター みやぎが協賛	登米市
7月17日 ～20日	環境警察 2209 演劇ワークショップ	名義後援	特定非営利活動法人 フリンジシアター プロジェクト
7月29日	～人と人、人と自然がつながる～ 「風人の祭 2009・仙台」	名義後援	NGO 風人ネット ワーク
10月25日	りふ環境まるごとフェア	ストップ温暖化センター みやぎが共催	利府町
12月1日	Date fm 開局 27 周年記念 Forever Green Concert 02	ストップ温暖化センター みやぎが共催	エフエム仙台
2月12日	草木バイオマスのエネルギー 利用システムを考える東北地域 セミナー in 仙台	名義後援	特定非営利活動法人 農都共生 全国協議会
2月27日	仙台生ごみリサイクルネットワー ク設立 10 周年記念フォーラム 「生ごみの堆肥化・私たちの工夫」	名義後援	仙台生ごみリサイク ルネットワーク
2月28日	環境フォーラム	ストップ温暖化センター みやぎが共催	角田市

◆講師・パネラー派遣・意見発表

【表 10】

開催日	名称等	内容	主催
5月14日	北六番丁小学校 6 年生授業 「未来は変えられる」	講師 江刺家由美子事務局員	仙台市立北六番丁小学校
5月15日	尚綱学院大学生生活環境学科授業 「未来は変えられる」	講師 廣重朋子事務局員 江刺家由美子事務局員	尚綱学院大学
6月6日	東北福祉大学授業 ボランティア活動論 「環境保全とボランティア」	講師 小林幸司事務局統括	東北福祉大学
6月11日	「小さな親切運動」宮城県本部 総会記念講演	講師 長谷川公一理事長	「小さな親切運動」宮城 県本部(七十七銀行内)

6月11日	ウィズセミナー 「環境にやさしい手作りエコ雑貨 ～マイ箸作り～」	講師 鈴木美紀子事務局員	みやぎ生協 生活文化部
6月25日	講座 「温暖化の現状と将来予測 ・対策等」	講師 井上郡康事務局員(スト ップ温暖化センターみ やぎ・センター統括)	栗原市教育委員会
7月24日	地球温暖化の概要と授業作り	講師 江刺家由美子事務局員	亶理町教育研究会 社会化部会
7月25日	地球とおはなしをする	司会 鈴木美紀子事務局員	太田美智子氏 (地球温暖化防止活動推進員)
9月10日	石越中学校授業 「未来は変えられる」	講師 江刺家由美子事務局員	登米市立石越中学校
9月17日	平成21年度さわやか大学 エコな暮らし マイ箸袋を作ろう	講師 鈴木美紀子事務局員	根白石市民センター
9月17日	松山中学校授業 「地球温暖化の基礎知識」	講師 江刺家由美子事務局員	大崎市立松山中学校
9月17日	講演 「地球温暖化による フリーライダー問題」	講師 長谷川公一理事長 江刺家由美子事務局員	仙台弁護士会公害対策 環境保全委員会
10月2日	地球温暖化の基礎知識 建設業としてできること	講師 井上郡康事務局員(スト ップ温暖化センターみ やぎ・センター統括)	株式会社丸本組
11月18日	ウィズセミナー 「環境にやさしい手作りエコ 雑貨～アクリルたわしで ナチュラルクリーニング～」	講師 鈴木美紀子事務局員	みやぎ生協 生活文化部
12月8日	「保温調理」講座	講師 鈴木美紀子事務局員	みやぎ生協 環境活動委員会
12月25日	櫻井常矢理事・東北福祉大学集 中講義「環境問題と社会教育」	ゲスト講師 小林幸司事務局統括	東北福祉大学
1月13日	第12回プロデューサー塾 「環境問題に関わるということ ～企業人から環境NGOへ～」	講師 小林幸司事務局統括	東北大学地域イノベー ション研究センター
1月25日	幸町小学校授業 「地球温暖化の基礎知識、 未来は変えられる他」	講師 江刺家由美子事務局員	仙台市立幸町小学校
1月30日	b j リーグホームタウン ミーティング	分科会パネリスト 小林幸司事務局統括	仙台 89ERS とともに まちづくりをすすめる会 “イエローブースターズ”
2月2日	2010年「容器包装 3R 連携 市民セミナー in 仙台」	パネリスト 小林幸司事務局統括	3R 推進団体連絡会
2月9日	長瀬小学校6年生授業 「地球温暖化の基礎知識、 未来は変えられる他」	講師 江刺家由美子事務局員 廣重朋子事務局員	亶理町立長瀬小学校
2月26日	松陵小学校社会学級 「エッチング講座」	講師 鈴木美紀子事務局員 廣重朋子事務局員	仙台市立松陵小学校

◆企画の協力等 (MELON が企画段階から実行委員会等に関わっていたもの)

【表11】

開催日	名称等	主な内容	主催団体
6月29日～ 7月4日	みんなですすめよう！ ごみ減量・リサイクル展	企画、パネル展示等	アメニティ・せんだい 推進協議会

8月 13日～15日 21日～23日	Kスタ宮城 エコ体験ブース	企画、全体運営	楽天イーグルス ボランティア事務局
9月6日	仙台市エコフェスタ 2009	環境クイズ等	アメニティ・せんだい 推進協議会
11月29日	環境フォーラムせんだい 2009 子どもたちに残したい青い地球	企画、オブジェ作成	FEEL せんだい
1月11日～	開局 35 年特設サイト つくろう ぐりりの森	クイズの問題・解答の 作成による監修	KHB 東日本放送

◆参加イベント（MELON が参加したイベントで主催、共催、後援等関係していないもの）

【表 1 2】

開催日	名称等	主な内容	主催団体
6月7日	身近な水環境の全国一斉調査	調査に参加	国土交通省河川局
7月26日	遊ぼう・学ぼう・体験しよう！ 地球温暖化防止	マイタンブラーづくり、 パネル展示等	せんだい泉エフエム放送
8月13日	角田キャンドルナイト	イベントに参加	角田市長泉寺
9月27日	コスモアースコンシャス クリーンキャンペーン	マイタンブラーづくり	エフエム仙台
10月10日	大崎市環境フェア	マイタンブラーづくり	大崎市
10月12日	エコなトラックの日フェア	温暖化に関するブー ス出展	宮城県トラック協会
10月14日	サッカー日本代表戦 (宮城スタジアム)	エコ活動のサポート	日本サッカー協会
11月23日	県民の森クリーンアップ 大作戦	県民の森の清掃活動	宮城県森林インストラク ター協会
9月26日 10月24日 11月28日 3月27日	まちなか eco マルシェ	ドリンクの提供、ミニ イベントの実施等	エコプロジェクト

◆行政・他団体から受けた表彰・感謝状等

【表 1 3】

月日	自治体/団体等の名称	内容
11月16日	仙台市	平成 21 年度仙台市公衆衛生功労者等の表彰
1月30日	株式会社 ベガルト仙台	ユアスタでの環境活動のサポートに対する感謝状

(4) 2009 年度末現在 MELON が加入している他団体

【表 1 4】

加入団体	加入形態	会費（口数）
気候ネットワーク	正会員（団体）	50,000 円（10 口）
CASA (地球環境と大気汚染を考える全国市民会議)	会員（団体）	10,000 円（2 口）
日本環境学会	正会員（団体）	10,000 円（1 口）

VI. 維持会員の状況および事務局体制、ボランティアスタッフの活性化について

1. 維持会員の状況

2009年度末の会員数は法人101(入会1退会2)・任意団体16(入退会0)・個人912(入会16退会23)、合計1,029となり、目標の1,097には68未達で、2008年度末からマイナス8となりました。例年に比べ入会者が伸び悩んだ形となっており、今後、会員のニーズを考え、それにあった活動のあり方を模索し、会員拡大を目指していきます。

【表15】

会費の納入状況	2009年度の会費予算 8,000,000 円に対し、2009年度内の会費の納入 7,067,000 円となりました。
寄附の状況	みやぎ生協からみやぎ生協 MELON 協力商品券売上の寄附額 3,563,865 円・エコポイント環境寄附額 89,160 円、日専連仙台から日専連 MELON 協力商品券売上の寄附額 766,738 円・エコポイント環境寄附額 42,435 円、株式会社ヤマザワからエコポイント環境寄附額 9,783 円、塩釜市団地水産加工業協同組合から 7,232 円、明治牛乳加美宅配センターから 60,000 円の寄附をいただきました。また個人3名から合計 40,000 円の寄附をいただきました。
助成金の状況	09年度は、助成金の獲得は特にありません。

2. 事務局体制について

みやぎ生活協同組合、宮城県農業協同組合中央会、宮城県漁業協同組合、宮城県森林組合連合会、協同組合日専連仙台の事務局体制には変わりありません。

現在事務局次長は空位となっています。事務局長、事務局次長を除いた専任事務局スタッフは、当初6名でスタートし、委託事業の関係などから最大でスタッフ8名アルバイト3名となりましたが、その後事業終了等により、3月末時点でスタッフ6名アルバイト2名となっています。

部会・プロジェクト活動への各理事の参画・事務局ごとの役割分担は下記の通りでした。

【表16】

部会・業務	担当役員	担当事務局
ストップ温暖化センターみやぎ運営委員会	長谷川公一	専任事務局
情報センター運営委員会	石垣政裕	専任事務局
水部会	高橋春男	専任事務局
緑・食部会	冬木勝仁	JA 宮城中央会
企業&環境プロジェクト	遠藤智栄	専任事務局
ごみ減量プロジェクト	松沢夫佐子	日専連仙台
MELON cafe	なし	専任事務局
エコシティ仙台プロデュースプロジェクト	村松淳司	専任事務局
自然エネルギー普及プロジェクト	長谷川公一	専任事務局

3. ボランティアスタッフの活性化について

「ボランティアポイント制度」

ボランティアスタッフの活用に必要な条件整備の一環として、2003年度6月より導入した本制度(MELONの活動にボランティアとしてご参加いただいた会員の皆様に活動参加の実費の一部補填する意味で、1回のボランティア参加に1個のスタンプを押し、スタンプが5個たまったら時点で1,000円分のMELON協力商品券と交換するもの)を2009年度も継続運用しました。

- 2009年度ボランティアポイント制度の活用状況
 - スタンプ5個到達枚数(MELON商品券交換数) 3枚(昨年度7枚)
 - スタンプ5個到達者数(同一人物が何回到達しても1人と計上) 3人(昨年度5人)
- 本制度を今一度告知し、ボランティアスタッフの活動参加のきっかけづくりや会員獲得の際の宣伝に活用していきたいと考えます。